

# 東中だより



No. 1

文責：高橋 泰

## いよいよ平成28年度がスタート！ ～新年度を迎えるにあたって～

4月7日(木) 入学式を行いました。雨が降り、満開の桜の花舞う中での入学式となりました。また、例年より早いハナモモの紅白の花が咲く中、新入生177名を加えて全校生徒数は526名となりました。新入生や新しく最上級生になった3年生、これから東中の中堅を担っていくであろう2年生が、それぞれの自覚を感じさせ、とても立派でした。開校70周年を迎える年の始まりです。



### 新入生誓いの言葉

暖かな春の訪れを感じる今日、私たち177名は、この東中学校の門をくぐりました。美しく咲き誇る花々は、私たちの入学をお祝いしてくれているかのようです。

中学校での勉強は、教科も増えて難しくなっていくので、ついていけないかという不安があります。その一方で、世界史のように私たちがまだ知らないことを学べるのが楽しみです。

また、部活動では、先輩方に教わり、仲間と協力し競い合っって心も体も成長していきたいと思

### 新入生代表 小笠原優衣

ます。

私たちの中学校生活は、今日たくさんの仲間とスタートしました。これからの3年間で悩んだりくじけそうになることもあると思いますが、仲間と助け合っって前に進んでいきたいです。

そして、私たち新入生は、東中学校の校訓「自修」を胸に何事も最後まで一生懸命やりぬくことを誓います。

最後になりますが、校長先生、先生方、先輩方、温かいご指導をよろしくお願ひします。

### 本校がめざす生徒像

### ～校訓「自修」をうけて～

今年、本校は創立70周年を迎えます。昨年から、生徒や保護者、地域の方々もこの歴史的な節目をとても意識しています。地域ぐるみで生徒を育てていきたいと考えています。

70周年の記念事業の一つとして、作曲家の織茂学先生にマーチや吹奏楽曲を作曲していただきました。吹奏楽曲には、東中、鷺塚小、日進小の校歌をモチーフとして入れていただいています。マーチは体育大会で、吹奏楽曲は10月の記念式典で披露する予定です。

さて、本校の目指す生徒像について、入学式・始業式で生徒の皆さんに伝えました。

本校の校訓は「自修」です。「自らきまりを守って行いを律すること」「自ら学び、考え、主体的に判断して行動すること」そして、「自分のとった行動に責任をもつこと」。こういった意味を込めています。この校訓をふまえ、中学校での3年間で「社会の中で生き抜いていく力」を育てていきます。これを地域全体で育てるとともに、地域に根付いた子どもを育てていきたいと思ひます。そのために、生徒の皆さんに心がけてほしいこととして、以下の5つに加え、今年「この東中学校を愛し、東中生であることの誇りをもつこと」を加えました。

「明るく爽やかなあいさつをすること」 「自分の行動を見つめ、しっかりとふり返られること」 「感謝すること」 「決めたことをやり切ろうとすること」 「自分の行動に責任をもつこと」 この1年を通して、一回り成長できた自分を実感できるようがんばりましょう。

## よろしくお祈いします！ ～新しく10名の先生が加わりました～

4月6日(水) 新任式を行いました。今年は10名の先生方をお迎えしました。若い先生が多く、平均年齢がまた若くなりました。2、3年の生徒は、新しい先生方と大きな声であいさつを交わし、東中の校歌を大きな声で歌いました。これらの2、3年生の様子から、東中を背負って立つ心意気を感じました。また、生徒会が中心となって、入学式に備えて新入生に聴かせるべく校歌の練習にも取り組みました。



～今年度転入した職員を紹介します～

校務	数学	杉浦 秀彦 (西端小より)	教諭	音楽	柏木 沙絵 (南 中より)
教諭	社会	神谷あさ美 (棚尾小より)	講師	数学	上野 智大 (西端中より)
教諭	理科	武井 尚之 (青海中より)	講師	英語	奥谷 晃匡 (高浜中より)
教諭	国語	加藤 亜弥 (棚尾小より)	講師	体育	藤田 理子 (豊川特別支援より)
教諭	日本語	池田 博和 (鷲塚小より)	講師	社会	落合 巧 (新規採用)



## 一心一音 ～吹奏楽部スプリングコンサートより～

3月30日(水) エメラルドホールで、保護者や地域の方々を招き、スプリングコンサートを行いました。

今年は、常滑市立南陵中学校の吹奏楽部とともに作曲家の織茂学先生を客演指揮者として招いて行いました。教育委員会の方々のご協力もあって、素晴らしいホールで演奏でき、部員の感慨もひとしおでした。常滑市の教育長も来てくださり、地域の方を含め 300 名以上の方が聴きに来てくださいました。大きなあいさつやきびきびした所作で、来てくださった方々への心のこもったおもてなしが印象的でした。コンサートでは、先日行われた中部日本個人・重奏コンテストの本大会にも出場したクラリネット三重奏をはじめ、日頃の練習の成果を存分に披露しました。また、最後に合唱した「一心一音」も心がこもった歌声で、日頃の真剣な想いが十分に伝わってくる素晴らしいステージでした。聴きにきてくださった方から多くの激励のメッセージをいただきました。一部紹介します。



とても楽しく聴かせていただきました。進行の方たちのていねいできちんとした言葉に曲の工夫もあり素晴らしかったです。演奏の技術も素晴らしく、気持ち良さも伝わってきました。日頃の練習を一人ひとりきちんと成し遂げていると日々聞いています。このエメラルドホールは、でき

た時から多くの演奏家の方々の演奏を聴いています。そのホールで、皆さんの素直で生き生きとした、素晴らしい音楽を聴き、感じ、嬉しく思います。音がきれいにはじけていました。本当にありがとうございました。これからも心より応援しています。

### <春休み中の部活動 試合結果>

★中部日本個人・重奏コンテスト本大会  
3月26日(土) 於：福井県立音楽堂  
クラリネット三重奏 銀賞  
(岡本 雅、黒川 理央、犬塚 芙南)

### ★碧南・高浜サッカースプリングカップ

優勝 3月26日(土)、27日(日)  
○2-1 対碧南南中  
○2-1 対高浜中  
○7-0 対新川中